

## 自然教室チームだより

### 佐保台小・昆虫観察会 実施報告

9月10日(水)、佐保台小学校の放課後教室の行事として昆虫観察会を行いました。

低学年の子供達を中心に約40名、関係スタッフ6名の応援、当会からは9名のスタッフが参加し、第1部は校庭での昆虫採集、第2部では図書室での獲物の観察と昆虫クイズを実施しました。

1週間前の下見ではバッタ、トンボなどの姿があまり見られず子供達に満足してもらえないかと心配していました。しかし当日は子供達がワッと草むらに飛び込むと沢山のバッタがバッタ! バッタ! と飛びだし、予想以上の成果がありました。たくさんの網に追われ、逃げ回っていたトンボやチョウもあえなく御用となりました。



アゲハ、ジャノメチョウ、ヒョウモンチョウ、ウスバキトンボなど空を飛び回るものの他、大型のショウリョウバッタやトノサマバッタも捕らえられ、虫籠は過密状態となっていました。

昆虫クイズでは、チョウとガの区別、イモムシの目玉は何処にあるかななどの課題で班対抗の競争をし、大いに盛り上がり賑やかこのうえない状態でした。マイクを使っても声が十分に届かず苦労しましたが。

天候に恵まれたことと、虫が多かったことで子供達には楽しい一時であったことと思います。  
(木村 裕)

### 矢田丘陵・秋の植物観察会 実施報告

9月16日(火) すっきりとした秋空のもとに14名の方々が参集して、矢田丘陵・秋の植物観察会を実施しました。

すっかりおなじみになった御宮知先生のポイントをついた、またユーモアあふれる説明で、たくさんの植物を楽しみました。植物だけでなく、なんとマムシまでその姿をじっくり見せてくれました。

スタートに当たって先生の注意はとにかく五感を使って観察すること、中でも実際に手に取ってよく見ること、そしてよく似た植物同士を比較対照しながら観察することでしたが、早速足元のツユクサを実際に手に取りじっくり見てびっくりしました。あの小さな花の中に3種類のオシベがありました。

それからはいろいろな植物の観察ラッシュでした。道端の草、休耕田や畦道にある草花、土手に咲く花々、様々なつる植物などが次から次へと登場しました。手に取り、ルーペで眺め、びっくりし、感嘆し、ちょっと前に聞いたばかりの名前をお互いに言い合って思い出し、の連続でした。草花を中心に100種以上の植物に接したことになり、記録が追いつきませんでした。



終ってからの振り返りでは楽しかった、素晴らしい観察会だった、小さな花が懸命に咲いている姿に感動した、けど疲れたといった感想が寄せられました。  
(倉田 晃)